

【2023年10月24日以降】国立がん研究センター東病院の感染対策期間

発症者		0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日
血液腫瘍の患者さん 本人が陽性	有症状 無症状	発症日	【外来】【入院】発症から 20 日間はコロナに準じた感染対策が必要																				【外来】 ※4 通常対応	
		※1【厚生労働省】発症から10日間かつ症状軽快後72時間(解除72時間前までに症状消失していること) ※2 患者さんの場合、有症状・無症候性病原体者と分けずに対応する。										※3 21日目より通常対応する場合はPCR検査の陰性を確認する。 ※4 入院の場合：隔離解除日(発症後20日目)を0日として4週間(28日)は、原則個室隔離で標準予防策												
血液腫瘍以外(固形がん)の患者さん 本人が陽性	有症状 無症状	発症日	【入院】発症から 10 日間																				※1 かつ 発症から11日目以降(平日)にPCR検査実施	
	入院	※1【厚生労働省】発症から10日間かつ症状軽快後72時間(解除72時間前までに症状消失していること) ※2 患者さんの場合、有症状・無症候性病原体者と分けずに対応する。										※職員は内部サーバーの詳細を確認すること。												
血液腫瘍以外(固形がん)の患者さん 本人が陽性	有症状 無症状	発症日	【外来】発症から 10 日間																				【外来】 ※3 通常対応	
	外来	※1【厚生労働省】発症から10日間かつ症状軽快後72時間(解除72時間前までに症状消失していること) ※2 患者さんの場合、有症状・無症候性病原体者と分けずに対応する。										※3 外来の場合：11日目より通常対応となるが症状が持続する場合は、PCR検査の陰性を確認する。												
患者さんが濃厚接触者 【同居者が発症】	入院	発症日	家庭内で最後の発症者の発症から 5 日間					6日目～ 【入院】 ①入院時スクリーニング検査:PCR ②PCR陰性の場合でも 観察を強化 して対応。 (6日目～10日目)																
患者さんが濃厚接触者 【非同居者が発症】		発症日	濃厚接触者期間 5 日(患者の場合)																					